

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立青墓幼保園		
実 施 期 間	平成25年10月31日(木)		
実 施 概 要	お茶会「地域の方の指導を受け、お茶の作法を知る」		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	90人	計 102人
	地域関係者	12人	
実 施 状 況	◎保育参観「親子でお茶会に参加しよう」＜4～5歳児親子＞ ・毎年恒例の「お茶会」を今年度は保護者にも参加していただき、日本古来のお茶の作法について親子で学ぶ場を設けた。 ・野点傘や茶釜が設置され、花・川柳が飾られ赤い毛氈が敷かれた本格的な茶室を遊戯室に設定していただき、静寂な雰囲気の中で遊戯室へ入室した。 ・お茶の作法について地域の西田先生より一通りの所作の説明を受けたあとに、実際にクラスごとにお手前をいただく。 ・経験のある園児は正座を崩さないようマナーを意識してお辞儀をし、懐紙の使い方や箸の持ち方など思い出しながらお茶をいただいた。保護者の中には初めての方もおられ、地域の方に手ほどきを受けながら子どもと一緒に少し緊張感のある雰囲気の中で心地よさを味わいながらお茶をいただいた。		
成果及び課題	＜保護者より＞ ○「お茶会」に親子で体験し、日本古来の所作を体験し知っていただくことで、礼儀作法を含め、本格的な体験を子どものころからできることは貴重であり幸せである。これからも続けてほしい。 ○緊張感の中にも、一生懸命にやる姿はとてもよかった。着物姿でお茶を入れていただく姿を間近で見ることができ、とてもいい体験だった。 ○静寂な雰囲気の中で行われた。いつもと違うわが子の姿が見られてよかった。 ＜地域の方より＞ ○子どもも保護者の方もマナーよく参加していただくことができ、よかった。 ＜園より＞ ○参観の大半は楽しく賑やかな雰囲気の中を見ていただくことが多いが、日本古来の茶道を通して、いい意味で気持ちが引き締め、緊張感のある場を親子で体験していただくにはよいと考える。 ●地域の方の協力をいただきながら、引き続き行えるようにしたい。		